今月のアンケート「サマータイムについて」

サマータイム反対51%、賛成31%

反対

日本の気候風土や生活習慣には馴染まない。明るい内に勤務終業時間を迎えても、日が高い内に帰宅する事は大部分の日本人が無意識に罪悪感を覚え、結局残業に結び付く。昨今の夏期の猛暑の異常気象下では尚更で、帰宅時間の前倒しになる事は全く期待できない。又、OA機器をはじめ様々な時間設定をほとんどの機械や「物流・交通機関・人の行動などのプログラムがサマータイム前提になっていないので、予測不能の大混乱になる可能性もある（**真砂・青木悟史**）。多大のお金をかけてやる事ではない。温暖化対策にもなる健康にも良くない（**松波・森屋美和子**）。サマータイムは絶対許せない。生活のリズムが壊れる（**真砂小椎尾秀二**）。一過性のサマータイムに意味があるとは思えない（**松波・熊倉絵里江**）。ペースが乱れてしまうのではと心配（**長見川・斉藤邦昭**）。今ヨーロッパはサマータイムを廃止したいという国が多い。元々節減のためにやるのに効果はなく健康にも良くないことも起因している（**松波・森屋美和子**）。サマータイムは1948年から4年間実施したが不評により取りやめた。今回うたっているがこれを実施すると日本人の生活を崩壊させ国をにぼすことになる（**真砂・七字徳治**）。オリンピックの夏開催も反対。その為のサマータイムは絶対許せない（**真砂小椎尾秀二**）。一過性のサマータイムに意味があるとは思えない（**松波・熊倉絵里江**）。ペースが乱れてしまうのではと心配（**長見川・斉藤邦昭**）。今ヨーロッパはサマータイムを廃止したいという国が多い。元々節減のためにやるのに効果はなく健康にも良くないことも起因している（**松波・森屋美和子**）。サマータイムは絶対許せない。生活のリズムが壊れる